



代表取締役社長 綾森 豊彦

私たちは文化事業を通じて、 国際社会に貢献します



日本出版貿易株式会社

証券コード：8072

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第83期中間事業報告書をお届けし、当社グループの事業状況並びに今後の取り組みなどについてご報告いたします。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費、設備投資などに持ち直しの動き、雇用情勢には改善の動きが見られ、景気は緩やかに回復しているものの、世界的な金融引締めや中国における不動産市場の停滞に伴う影響等により、海外景気が下振れし我が国経済の景気を下押しするリスクとなっていることに加え、物価上昇が続いていること等についても留意が必要な状況のように思われます。

当社グループにおける出版・雑貨等の輸出事業は、大学図書館向け出版物は堅調に推移、文具類の受注も好調でありましたが、巣ごもり需要に一服感があることに加え、信用不安により出荷停止している販売先の影響で減収となりました。また、洋書・メディアの輸入事業は、K-POPは好調

に推移したものの、販売先の政策変更により売上が消失したところが大きく、4月からの英語テキスト受注も不調などの要因により減収となりました。加えて、海外子会社は、ハワイ マウイ島の火災によりハワイ地区の受注減少、日本語学習書の受注減退などの要因もありましたが、文具類の受注に関しては既存顧客からの受注は堅調に推移し新規顧客の開発も進んだことから増収となりました。

利益面では、昨年採算の悪い商品群に対して値上げを実施した効果が未一巡であること、原価率の悪い売上が減少したこと、価格競争の緩和などにより原価率が改善し売上総利益は6千1百万円の増益となったのに対し、経費に関しては本社移転に伴う賃料を中心とした費用増等がありましたが、3千6百万円増に抑制できたため、営業利益は増益となりました。

営業外損益に大きく影響を与える為替につきましては、前第2四半期連結累計期間が6千1百万円の為替差益であったのに対し、当第2四半期連結累計期間は2千7百万

円の為替差益となり、経常利益は減益となりました。

なお、継続保有の必要がないと判断した投資有価証券を売却したことにより8百万円の投資有価証券売却益を計上いたしました。前第2四半期連結累計期間は本社建替えに伴う倉庫移転費用が発生したため、1千6百万円の特別損失を計上しております。

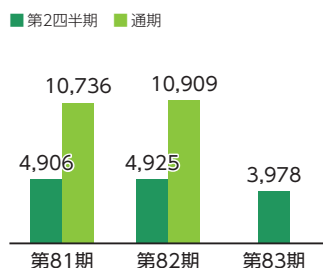
その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高39億7千8百万円（前年同四半期比19.2%減）、営業利益1億5千8百万円（前年同四半期比18.4%増）、経常利益1億8千3百万円（前年同四半期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千8百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

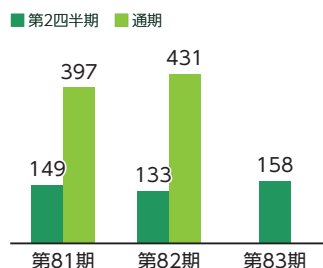
2023年12月

■ 連結財務ハイライト FINANCIAL HIGHLIGHTS

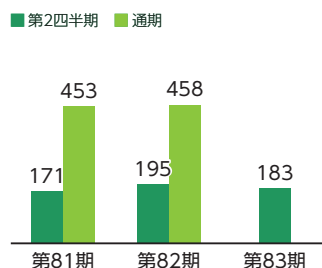
▶ 売上高 (百万円)



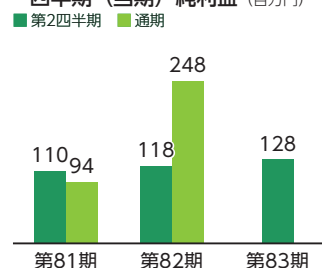
▶ 営業利益 (百万円)



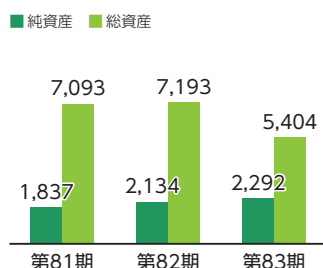
▶ 経常利益 (百万円)



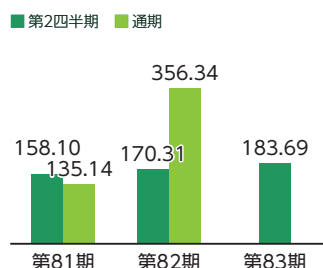
▶ 親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)



▶ 純資産／総資産 (百万円)



▶ 1株当たり四半期（当期）純利益 (円)



【シリタイくん】好評配信中です

オウンドメディアサイト「シリタイくん-SHIRITAIKUN-」では当社の多岐にわたる事業に関して、最新の業界動向やトレンドなど、一歩踏み込んだ情報を発信しております。是非ご覧ください。


<https://shiritaikun.jp/>

日本出版貿易株式会社(JPTグループ)が日本と世界を結ぶ 異文化交流の架け橋となる国際ネットワーク

海外での事業活動

当社及び海外グループ企業は、創立以来、我が国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフトや日本の優れた文房具、雑貨などを海外ローカル市場の大手小売店、世界の国々で活躍する在留邦人、大学図書館、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外からも洋書、音楽CD及び雑貨を輸入してきました。これらの事業は、海外主要拠点に配置した現地法人子会社、関連会社を結んだ国際ネットワークを通じて行われています。

JPTグローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.

英国ロンドンにおける日本語教材、日本語教材、文房具、生活雑貨の専門店として、2000年に設立し、日本人だけでなく多くのローカルの方々に日本の文化教材を販売しています。欧州の拠点として、日本語教材、文房具・雑貨のオンライン販売・卸販売を推進しています。

住所：Office 1, 289 Kennington Lane,
London, SE11 5QY U.K.



株式会社日貿出版社

水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。

住所：東京都文京区本郷5-2-2

JPT AMERICA, INC.

1962年以来、当社の米国拠点として日本語教材、和書籍、和雑誌、日本文化関連英文出版物、文房具、紙製品、生活雑貨などの卸販売を行っています。また、市場情報収集と本社駐在業務において重要な役割を担っています。米国の物流拠点として、在庫の保管と全米に広がる顧客への出荷、日本からの貨物の転送を行う大型倉庫を併設しており、現地顧客の需要に機敏に、かつ柔軟に対応できる強みも兼ね備えています。

住所：243 E. Redondo Beach Blvd.
Gardena, CA 90248 U.S.A.



JPT FRANCE S.A.R.L.

発展的に事業の大きな転換を図るため、2016年に解散したCulture Japon SASをJPT FRANCE S.A.R.L.と商号を変更し、2018年、新たに設立をいたしました。欧州本土のJPTグループ拠点として重要な役割を担っています。

住所：66 Avenue des
champs-elysees
75008 Paris FRANCE



HAKUBUNDO, INC.

ホノルルを拠点とし、日本の文具、ファンシー雑貨、教材の卸販売をハワイ州全域にわたって行っています。

住所：98-027 Hekaha St. Ste
45 Aiea, HI 96701 U.S.A.



海外事業部トピックス

当社米国子会社が「SAKURA MATSURI」に初出店

米国の首都ワシントンD.C.で毎年春に開催される「全米桜祭り」(英名: National Cherry Blossom Festival) が3月20日より開催され、当社米国法人のJPT AMERICA, INC.は、最大のイベントとなるストリートフェスティバル「SAKURA MATSURI (4月15日～16日)」に初出店いたしました。

日本から桜の木を寄贈したことを記念して大正元年(1912年)に始まった由緒ある「全米桜祭り」は、日米間の友好関係を育み、発展させようという両国の思いが込められており、春の始まりを告げる桜の鑑賞や、各種催しに参加をするため、毎年70万人以上の人々が訪れています。

フィナーレを飾る「SAKURA MATSURI」は、大統領就任式後のパレードでも有名なPennsylvania Ave.を歩行者天国にして、道の両端に日本の食べ物や、本などを扱うブースが多数出店され、その様子はまさに日本のお祭りです。JPT AMERICA, INC.は、日本文化に興味を持つ人々が多く訪れる「SAKURA MATSURI」こそ、日本の商品をPRできる絶好の場になると考え出店いたしました。文房具を販売する出店が他になかったことも奏功し、多くの方が足を止め、興味深く日本の書籍やカラフルな文房具を手に入れた結果、出品した商品は完売となりました。全米市場で日本の文房具や雑貨、日本語テキストの流通を担うJPT AMERICA, INC.は、今後も新たなチャンネルで販売を促進させ、日米交流に引き続き貢献してまいります。



セグメント別事業の概況

当社グループの事業は以下のセグメントで分類しております。

出版物・雑貨輸出事業

日本の書籍・雑誌、学術誌、CD・DVD、文具・雑貨等、多岐にわたる商品を輸出しております。主要な海外展示会やイベントにも出展し、創業来培ってきた実績をもとに、世界中のお客様からの多様なニーズにお応えしてまいります。

売上高 **900百万円** (前年同四半期比18.1%減)

営業利益 **73百万円** (前年同四半期比2.1%減)



大学図書館からの受注は堅調に推移いたしました。主要商材である音楽ソフトはアナログレコードの受注が好調で新規開拓もある程度進みましたが、信用不安により出荷停止している販売先の影響が大きく音楽ソフトとしては低調でありました。文具類につきましても、新規開拓の結果を得られたものの、既存顧客からの受注が低調で補うに至りませんでした。また、日本語学習書の見直し版の影響も払拭しきれず、減収となりました。

利益面では、昨年度実施した値上げの効果により原価率は改善、経費についても人員の圧縮を図りましたが、減収の影響が大きく、新規開拓を目的とした海外出張も増加し、営業利益は微減となりました。

その結果、当部門の売上高は9億円(前年同四半期比18.1%減)、営業利益は7千3百万円(前年同四半期比2.1%減)となりました。

メディア事業

国内有数の取扱規模を誇る輸入CD・レコードをはじめ、雑貨等を国内向けに卸販売しております。また、一部の海外レーベルについては国内総代理店を担っており、自社オリジナル商品の開発や、複合的な商品を取り扱った売り場づくりの提案といった業務も手掛けております。

売上高 **1,404百万円** (前年同四半期比33.5%減)

営業利益 **113百万円** (前年同四半期比39.9%増)



主要商材であるK-POPにつきましても、店舗での独占特典物付与やイベントの実施などによる顧客の囲い込みが奏功し、リアル店舗では好調に推移いたしました。また、代理店商品の受注は好調に推移し、オリジナル商品制作にも注力しておりますが、ネット事業者向けや小規模の地方店舗は苦戦、音響関連商品も低迷が続いている中、販売先の政策変更による売上消失の影響が大きく、減収となりました。

利益面では、為替動向を勘案した原価の維持、価格競争の鎮静化、消失した売上は原価率が高かったこと等の要因により原価率が大きく改善、経費増は最小限に止められたことから、営業利益は増益となりました。

その結果、当部門の売上高は14億4千万円(前年同四半期比33.5%減)、営業利益は1億1千3百万円(前年同四半期比39.9%増)となりました。

不動産賃貸事業

本社、新日貿ビルで行うテナント事業になります。

本社でのテナント事業は、賃貸マンション建設に向け現在建物解体中であり、売上はありません。なお、前第2四半期連結累計期間の当部門の売上高は2千2百万円、営業利益は7百万円でありました。

洋書事業

英語学習教材をはじめ、日本語教育教材・日本語関連書籍などの語学教材において幅広い取り扱いがあり、これらを全国の書店、大学生協、書籍取扱業者や、英語塾、英会話学校などのお客様にご利用いただいております。英語教育の早期化や、外国人留学生の増加といった、業界の動向にも迅速に対応してまいります。

売上高 **1,014百万円** (前年同四半期比13.0%減)

営業損失 **30百万円** (前年同四半期の営業損失2千万円)



大学向け英語学習書は1月～9月の実績では前年並みであるものの3月に出荷が集中し、当第2四半期連結累計期間の低調につながっております。日本語学習書販売は中国本土からの留学生が戻ってきておらず前第2四半期連結累計期間をやや超える水準でありました。ネット事業者向けの販売も低調、オンライン英会話の生徒数は着実に増加しているものの、その効果は限定的で、代理店を務める学術雑誌の売上も落ち込み続けていることから、減収となりました。

利益面では、業務の効率化による人件費の圧縮、内製化比率の拡大による業務委託費用の圧縮など経費の削減に努め、経費に関してはある程度の成果があったものの、減収によるマイナス効果が大きく、営業損失は増加いたしました。

その結果、当部門の売上高は10億1千4百万円(前年同四半期比13.0%減)、営業損失は3千万円(前年同四半期の営業損失2千万円)となりました。

海外子会社事業

当社グループの連結子会社であるJPT AMERICA, INC. (ロサンゼルス)、JPT EUROPE LTD. (ロンドン)、HAKUBUNDO, INC. (ハワイ) で文具・出版物・雑貨等を販売しております。

売上高 **658百万円** (前年同四半期比25.4%増)

営業利益 **55百万円** (前年同四半期比34.4%増)



文具類に関しては既存顧客からの受注が堅調に推移し新規顧客の開発も進んだことから大きく増収、対して、日本語学習書販売は海賊版の影響を払拭しきれず低調、玩具類はハワイ・マウイ島での火災の影響等を受け受注減、昨年8月にハワイ・パールリッジ店を閉店したことによる小売店売上消失の影響が未一巡等のマイナス要因もありましたが、文具の増収効果が大きく、増収となりました。

利益面では、原価率は前年並みを維持、経費は給与・賞与引き上げ及び営業力強化を目的とした人員増により人件費増、販売促進を目的とした展示会出展費用増など、経費の増加が大きかったものの、増収効果に加え円安効果もあり営業利益は増加いたしました。

その結果、当部門の売上高は6億5千8百万円(前年同四半期比25.4%増)、営業利益は5千5百万円(前年同四半期比34.4%増)となりました。

JPTイテオン情報



Speaking of Speech Premium Edition Student Book

出版社：ナショナルジオグラフィックラーニング/センゲージラーニング

ベストセラーテキストSpeaking of Speechが「コンテンツづくり」と「デリバリー」の2大スキルをカバーし装い新たに映像付きプレゼンテーション教材として登場。英語プレゼンテーションに必要な「コンテンツづくり」と「デリバリー」の2つのスキルをカバーしており、日本人学生が実演するプレゼンテーションとデリバリーのモデル映像により、高いモチベーションの維持と効果的な学習を実現。

英語の発話力を磨くための練習も豊富に用意しており、巻末には事前準備の方法やスライド作成のコツなど役立つ情報を収録しています。



On Task

出版社：ABAX (アバックス)

On Taskシリーズは、タスクベースで言語学習にアプローチするコースブックです。リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの四技能をカバーする様々なタスクが中心となっています。各ユニットには、インプットタスクとアウトプットタスクがあり、両者ともに周知のタスクサイクルに沿った構成をとっています。プレタスクは、有意義なコミュニケーションに焦点を当てたメインタスクへの準備を行うために用意されており、言語外の成果をもたらします。そしてポストタスクでは学習者がそれぞれのタスクを行う際に使用した言語を復習し、強化できるようになっています。



Breakthrough Plus 2nd Edition Student Book+Digital Student Book

出版社：マクミランエデュケーション

マクミランのベストセラーコースブックBreakthrough Plusの改訂第2版です。新しくなった第2版ではコミュニケーション力の強化を焦点として、日常の様々な場面での英語によるコミュニケーション力を養います。学習者の関心を惹きつけるコンテンツも満載。英語によるコミュニケーション上達を目指すにはうってつけのテキストです。



IELTS 18

Academic Student's Book with Answers with Audio with Resource Bank
General Training Student's Book with Answers with Audio with Resource Bank

出版社：ケンブリッジ大学出版

Cambridge IELTS Practice Testsの最新シリーズ18刊。4回分の模擬テストを収録したIELTS公式問題集です。AcademicとGeneral Training版があり、自分の弱点を見つけない、テスト形式に慣れない、テストレベルに慣れない、問題の傾向を知りたいといった学習者や試験直前の腕試しにも最適の一冊です。



English Firsthand 5th Edition Student Book

出版社：ピアソン・ジャパン

学習者に自信と達成感を与える実践的なアクティブ・ラーニングの手法で、25年以上にわたって多くの先生方や学習者をサポートしてきたベストセラーのコミュニケーションテキストです。学習者本人を題材とし、やる気を刺激する豊富なタスクで英語を実際に使いながら習得することができるようデザインされています。



Stretch Student Book with Online Practice

出版社：オックスフォード大学出版局

学習者の英語力を総合的に鍛えるスキルコースブックです。リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングについての明瞭な解説に加え、映像を読み解く力とプレゼンテーションスキル強化のための練習も充実。CEFRのCan-doリストに基づいてスキルを選定しており、一般的な各種英語検定試験対策にも対応。授業で使える既成のプレゼンテーションが用意されています。

■ 会社概要 (2023年9月30日現在) CORPORATE DATA

商 号 日本出版貿易株式会社
代 表 者 代表取締役社長 綾森 豊彦
創 立 昭和17年1月28日 (1942年)
資 本 金 430,000,000円
従 業 員 数 119名
本 社 所 在 地 〒101-0064
東京都千代田区神田猿楽町一丁目5番15号
猿楽町SSビル3階
物 流 拠 点 JPT流山
〒270-0105
千葉県流山市平方字下中谷806番1
GLP ALFALINK流山8 3F・03-05

事 業 内 容 書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売。不動産の賃貸及び管理。

取締役・監査役

代表取締役社長	綾森 豊彦	社 外 取 締 役	小寺 勉
常 務 取 締 役	近藤 隆一	常 勤 監 査 役	狩野 泰直
取 締 役	松並 恒次	社 外 監 査 役	片岡 義正
取 締 役	林 恭彦	社 外 監 査 役	渡部 弘之

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
HAKUBUNDO, INC.
JPT EUROPE LTD.
JPT FRANCE S.A.R.L.
株式会社日貿出版社

■ 株式の状況 (2023年9月30日現在) STOCK INFORMATION

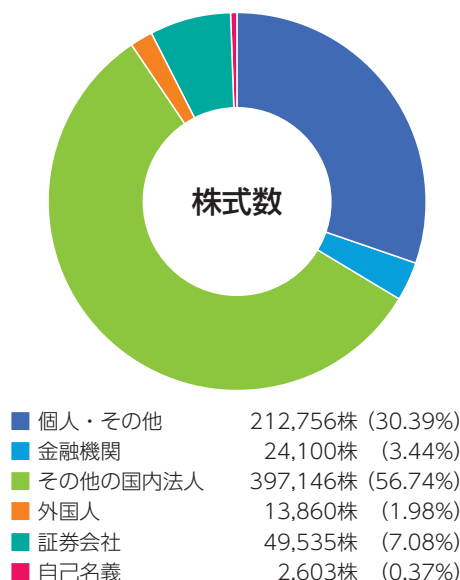
発行可能株式総数 2,400,000株
発行済株式の総数 700,000株
株主数 (自己名義株式除く) 382名
大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社トーハン	150,000	21.50
丸善雄松堂株式会社	70,000	10.03
株式会社講談社	55,400	7.94
株式会社宮脇商事	50,000	7.16
中林 和子	34,400	4.93
岡三証券株式会社	31,600	4.53
株式会社三井住友銀行	24,000	3.44
日本出版貿易取引先持株会	23,900	3.42
株式会社宮脇書店	14,800	2.12
高山 泰三	13,500	1.93

(持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。)

(持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。)

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年6月
上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 (スタンダード市場)
期末配当金受領株主確定日 3月31日
公 告 の 方 法 当社の公告方法は、電子公告といたします。
公告掲載URL <https://www.jptco.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告
をすることができない時は、東京都において発行される
日本経済新聞に掲載いたします。)

株 主 名 簿 管 理 人 / 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
電話 0120-782-031 (通話料無料)
同 連 絡 先 [受付時間 9:00~17:00 (土、日、休日を除く)]
郵送先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
ホームページ <https://www.smbt.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三井住友信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三井住友信託銀行) にお問い合わせください。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行にお申出ください。

